

研究課題番号	5MF-2202
研究課題名	PM2.5成分の短期変動による健康影響を定量化する全国規模の環境疫学研究
研究実施期間	令和4年度～令和6年度
研究機関名	東邦大学
研究代表者名	道川 武紘

1. 委員の指摘及び提言概要

研究は概ね順調に進行して成果を上げている。PM2.5の遅延の影響や日変動する気温などの交絡因子の影響など、十分に問題の複雑さを認識して解析を慎重に進めていると判断された。一方、心筋梗塞や脳梗塞の発症は60歳代を境に発症率が大幅に変化するので、20歳代以上の総数だけではなく、年代別、男女別の解析が必要である。また、近年はPM2.5濃度も下がってきており、濃度変動の幅も狭くなる傾向にあるので、濃度値も考慮に入れた検討が必要だと思う。コロナ禍前後での影響の違いについても成果を期待する。

2. 採点結果

評価ランク：A